

ROTARY INTERNATIONAL

Rotary 松江ロータリー・クラブ 週報

MATSUE WEEKLY

2017-18年度国際ロータリーのテーマ
ロータリー：変化をもたらす

No. 3177

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3177回例会(平成29年9月27日・水)

今週のプログラム

9月27日(水) 会員スピーチ
「オリンピックに2回出場した
松江市出身の偉大なマラソン選手」
細田油店(有)取締役専務 細田重雄氏

次週のプログラム

10月4日(水) ゲストスピーチ
「東京2020,どう戦う日本男子マラソン」
中国電力陸上競技部 総監督 坂口 泰氏

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
9月27日(水)	米子東	米子全日空ホテル
10月2日(月)	米子南	ANAクラウンプラザホテル米子
10月4日(水)	大社	出雲商工会内事務局(大社町杵築南1314)
10月10日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
10月17日(火)	境 港	Asian Resort Dining 廻國
10月24日(火)	出 雲	ホテル武志山荘
10月25日(水)	大社	出雲商工会内事務局(大社町杵築南1314)
10月30日(月)	米子南	ANAクラウンプラザホテル米子
10月31日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく

10月1日より米子全日空ホテルは「ANAクラウンプラザホテル米子」にリブランド致します。

2017年(平成29年)10月~11月の予定

10月4日(水) 定例理事会
10月18日(水) 職場訪問例会
島根原子力発電所3号機視察
10月21日(土)~22日(日) 地区大会
22日(日) 本会議 10:00~ 倉敷市民会館
記念講演
徳川宗家19代目当主
翻訳家、政治・経済評論家
徳川家広氏
「関ヶ原から読み解く日本近代史
~中国地方の徳川400年~」
懇親会 17:00~ 倉敷アイビスクエア
交通手段 松江4クラブ合同貸切バス
11月1日(水) 定例理事会
11月12日(日) 松江ロータリー秋季ゴルフコンペ
島根ゴルフクラブ(10時集合)



本日のエレクトーン 松本悦子さん

第3176回例会記録

平成29年9月20日(水・曇り)

会員数 70名
出席者数 48名
欠席者数 22名
出席率 76.20%(出席免除会員含む)
前々回補正 92.19%(出席免除会員含む)

ビジター なし
メーカーキャップ 井上、櫻井、中村、波多野、舟越(松江南)、古瀬(松江東)

会務報告

伊原会長

ガバナー公式訪問会長幹事懇談会報告
本日は会員スピーチ
日本銀行松江支店長 大山慎介会員
9月15日ご逝去されました佐藤尚士会員のご尊父
豊様の葬儀参列報告。
佐藤尚士会員より会葬御礼ご挨拶

森岡幹事

ロータリーの友9月号配付
歴代会長会のご案内
本日例会終了後 本館2F碧の間

委員会報告

クラブ管理運営 親睦・出席委員会 佐藤明会員
出席報告
広報委員会 乾会員
ロータリーの友9月号の紹介

スピーチ

「お金の一生と日本銀行」

日本銀行松江支店長 大山慎介氏

ニコニコ箱

23,000円

佐藤尚(父が生前皆様に大変お世話になりました。感謝いたしております。)

伊原、内海、川上、後藤、妹尾、中村、福田、森岡(大山慎介会員のスピーチに期待して。)

信太(大山さんのスピーチに期待して。昔、職場訪問で1億円(約10kg)を持たせてもらったことを思い出しました。)

錦織(拙文掲載。島根大学の学生さんに助けてもらってます。)

紀野(今週もよろしくお願ひ致します!)

ベストメッセージ賞：該当者なし

司会 杉原有副会場監督

10月例会プログラム予定

10月4日(水) ゲストスピーチ
「東京2020,どう戦う日本男子マラソン」
中国電力陸上競技部 総監督 さかくち やすし 坂口 泰氏

10月11日(水) ゲストスピーチ
「Streptomyces 属菌STS1株による
キュウリ病害の抑制について」
米山奨学生 ガンブン, ラットリーコーン氏

10月18日(水)
「職場訪問例会 島根原子力発電所3号機視察」
職業奉仕委員会

10月25日(水) ゲストスピーチ
「未定」
フリーアナウンサー いしはら みわ 石原美和氏

ひとこと
随想

オートバイでの東北ツーリング



かわかみ ゆうじ
川上裕治

私は、休日や大型連休を利用して気分転換に大型オートバイでツーリングによく出掛けますが、今年も友人達と、5月のゴールデンウィークには伊豆と富士山(静岡側)に行き、お盆には東北観光と青森県の竜飛崎に行って参りました。

皆さんによく「オートバイはハーレーですか?」と聞かれます。国産は別として、海外メーカーで有名なのは、米国がハーレー、ドイツはBMW、英国はトライアンフ、ノートン、イタリアはドカティ、MVアグスタ等々、色々なメーカーのバイクが販売されていますが、修理などのことを考えると、販売店網の整っているハーレーやBMWなどが良く乗られています。ちなみに、私はBMWのR1200RSとホンダのCB1100RSの2台を所有し、ツーリングの条件を加味して乗り分けています。

長距離のツーリングでは、装備の充実度から主にBMWに乗っています。その装備は長距離のツーリングに欠かせない、大型シールド(風よけ)、クルーズコントロール、ABS、トラクションコントロール(スリップ防止システム)、グリップヒーター、カーナビなどが充実しているからです。今回の東北ツーリングもBMWで出かけてまいりました。

今回は、8月10日午後松江市を出発し、鯖江市まで440km走行、2日目鯖江市を出て、途中(昼食時)から前松江ロータリークラブの会員であった、日本生命支社長田中さんと合流し、仙台市まで650km走行、3日目仙台市から途中平泉、十和田湖観光し、青森市まで400km走行、4日目青森市から竜飛崎観光の往復で260km走行、5日目青森市から途中八幡平、松島観光し、福島市まで500km走行、6日目福島市から磐梯山観光の後、常磐道の阿賀野川SAで昼食をとり、長岡市付近で田中さんと別れ、富山市まで550km走行、7日目帰省日は富山市から松江市まで600km走行し、全行程6泊7日の3,400kmのツーリングでした。

初日の8月10日はとても暑く熱中症対策を行い、12時半に出発しましたが、暑かったのは2日目のPM2時ぐらいまでで、途中から曇り空に変わり、3日目から場所により雨に遭うなどしたため、ルートの変更を余儀なくされましたし、十和田湖観光の奥入瀬付近では、気温が18℃になるなど、8月とは思えない状況になりました。しかし幸いにも4日目の竜飛崎では晴天に恵まれ、石川さゆりさんの「津軽海峡冬景色」を聞いてまいりました。それと同時に驚いたのは、竜飛崎では紫陽花が今を盛りに咲いていたことでありました。

オートバイによるツーリングの楽しさは、こうした発見や観光地に行くこともありますが、車では感じられない風のおいしさであったり、途中の天候の変化であったり、潮騒であったりなどありますが、何と云っても一番は、疲れて辿り着いた宿で、仲間とワイワイ言いながら飲むお酒ではないでしょうか。

今回、予定していました蔵王は雨で止めましたし、磐梯山は霧と雨で何も見えませんでしたので、現在65才ですので何年ツーリングできるかわかりませんが、こうした健康な体に生み育ててくれた両親に感謝し、健康に留意して蔵王と磐梯山に再チャレンジしたいと考えています。

(総合建設)

